

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	よねの家2		
○保護者評価実施期間	2026年3月1日 ～ 2026年 3月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2026年3月1日 ～ 2026年3月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用児童への適切な関わり方の実施	発達年齢の認識による必要な対応・家族、学校等からの情報共有・心身状態の変化の気づき、把握による丁寧な支援の徹底	研修参加の拡充・事例検討会の実施増加により、支援の質の向上させていく
2	毎日、支援内容の確認と振り返りの実施	・支援員の気づき、確認、対応についての内容を情報共有し、話し合いを毎日行っている・全員が利用児各々の把握ができ、同じ対応ができるよう努めている	今後も同様に続けていく
3	連絡帳の活用	書くことで伝達したい保護者の方も多数おられ、内容により電話、訪問、面談と対応に努めている	保護者の方々が理解しやすく、もっと活用しやすくなる内容となるための力を向上させていく

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援の充実性	保護者会の開催・きょうだい向けのイベントが開催されていない	今後の必要性の把握を行い考慮していく
2	ホームページやSNS等の活用	表記プリント作成・面談、契約時の伝達	・表記プリント作成（ホームページ掲載の案内等）・契約、面談時の伝達
3	支援したい内容が具体的に伝わっていない部分がある	保護者の方の求めていることの把握が正確にできていない	アセスメントの強化